

ユーザーガイド

Konftel CC200





Konftel AB はこのコラボレーションカメラが全ての必須要件及び R&TTE 指令 (1999/5/EC) の他の関連既定に準拠していることをここに宣言します。www.konftel.com から全容をご確認いただけます。



警告！
Konftel CC200 を水や湿気に晒さないでください。



警告！
Konftel CC200 の筐体を開けないでください。

通知

注記

携帯電話、モバイルフォン、またはGSM端末、または2wayラジオとKonftel IPデバイスとの至近距離での使用は干渉を引き起こす恐れがあります。

ドキュメントの免責事項

「ドキュメンテーション」とは製品情報、操作方法及びパフォーマンス仕様などを含み様々なメディアで公表され、通常製品のユーザーが利用できる情報を指します。ドキュメンテーションはマーケティング資料を含みません。Konftel はオリジナルの出版されたドキュメンテーションのバージョンへのいかなる修正、追記、または削除に関して、こうした変更が Konftel や Konftel に代わって行われたい限り責任を負いません。

エンドユーザーはエンドユーザーが行った範囲で、その後のドキュメンテーションへの修正、追加または削除に起因または関連する全ての請求、訴訟、要求、判断に対して Konftel、Konftel の代理人、労働者、及び従業員が責任を負うものではないことに同意します。

リンクの免責事項

Konftel はこのサイト内でリンクされたウェブサイト、または Konftel によって提供された参考文献の内容または信憑性に対して責任を負わないものとします。Konftel はこれらのサイトに提供された情報、主張、またはコンテンツの正確性に対して責任を負わず、製品、サービス、またはこれらの中で記載または提供された情報を必ずしも承認しません。

Konftel はこれらのリンクがいつでも有効であることを保証せず、リンクされたページに対してコントロール権を有しません。

著作権

明確な記載のある箇所を除き、Konftel が提供するこちらのサイト、資料、ソフトウェア、ホステッドサービスまたはハードウェア上の素材は使用しないでください。

Konftel 提供のセレクション、アレンジメント及びコンテンツのデザインを含むこちらのサイト、資料、ホステッドサービス及び製品上の全てのコンテンツは Konftel またはそのライセンサーによって保持されており、著作権及びデータベースの保護に関連するデータベース権を含むその他の知的財産法によって保護されています。

Konftel から明示的に許可されていない限りコードとソフトウェアを含む全体または一部の、修正、コピー、複製、再出版、アップロード、投稿、転送または分配はどのような方法、コンテンツでも出来ません。

無許可の複製、転送、配布、保存及び Konftel の書面による同意の無い使用は、適用法の下での民事犯罪だけでなく、刑事犯罪に当たる恐れがあります。

サードパーティーコンポーネント

サードパーティーコンポーネントとはソフトウェア又はホステッドサービスに含まれる特定のソフトウェアプログラムまたはその一部が(オープンソースソフトウェアを含む)ソフトウェアの特定部分を使用する権利に関する条件を含むサードパーティー契約(「サードパーティーコンポーネント」)の下分配されたソフトウェアを含んでいる可能性を示唆します。

必要に応じて(分配されたLinux OSソースコードを所持する製品用の)分配されたLinux OSソースコードに関する情報、サードパーティーコンポーネントの著作権保持者の特定の情報、及び適用するサードパーティー規約は製品、書類またはKonftelのウェブサイト：<https://support.Konftel.com/Copyright> またはKonftelによる後続のサイトで入手可能です。

サードパーティー規約として提供されたオープンソースソフトウェアライセンス規約はこれらのソフトウェアライセンス規約内で与えられたライセンス権利と一致し、オープンソースソフトウェアの修正及び分配などユーザーに利益を提供する追加の権利を含む場合があります。

これらのソフトウェアライセンス規約が当該サードパーティー規約よりも強力な制約を課す限りにおいて、当該サードパーティーのコンポーネントに関してのみ、サードパーティー規約はこれらのソフトウェアライセンス規約よりも優先されるものとします。

以下はH.264(AVC)コーデックが製品とともに配分された場合にのみ適用されます。

こちらの製品は、消費者の個人使用またはその他の使用用のAVC特許ポートフォリオライセンスの下使用権限を与えられています。その他の使用では、製品は以下の機能を楽しみません。

- (i) AVCスタンダード(「AVCビデオ」)に準拠する映像のエンコード
- (ii) 個人の活動に従事する消費者によりエンコードされたAVCビデオのデコード及び/またはAVCビデオ提供の権限を与えられたビデオプロバイダーから取得されたAVCビデオのデコード

ライセンスは付与されておらず、その他の使用を示唆するものではありません。

追加の情報はMPEG LA, L.L.Cから取得出来ます。<http://www.mpegla.com> をご確認ください。

法律への準拠

Konftel製品が使用されている国または地域で、以下の通話記録、データプライバシー、知的財産、トレードシークレット、詐欺及びミュージックパフォーマンスの権利に関連する法または規則を含む、これに限定されない当該の法律、規則にご自身の責任において準拠されることを承認、同意ください。

ドキュメンテーションのダウンロード

ドキュメンテーションの最新版に関しては、Konftelのサポートウェブサイトをご確認ください：
www.konftel.com/support またはKonftelによりデザインされた後続のサイト

通知

日本語での声明

クラス B 声明

こちらは VCCI 議会のスタンダードに基づくクラス B の製品です。

もし本製品が家庭内でラジオやテレビ受信機の近くで使用されている場合、無線干渉を引き起こす可能性があります。

指示マニュアルに従ってインストールし、装置を使用します。

この装置はクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B



警告！

本製品を安全にご使用頂くため、以下のことにご注意ください。

・接続ケーブル、電源コード、AC アダプターなどの部品は、必ず製品に同梱されております添付品または指定品をご使用ください。添付品指定品以外の部品をご使用されると故障や動作不良、火災の原因となることがあります。

・同梱されております付属の電源コードを他の機器には使用しないでください。上記注意次項を守らないと、死亡や大怪我など人身事故の原因となることがあります。

一般的な安全に関する警告

・こちらの製品向けに指定されている Konftel 承認の Limited Power Source 電源装置のみをご使用ください。

下記をお確かめください：

- ・水の近くでデバイスを操作しないでください。
- ・雷雨の時にデバイスを使用しないでください。
- ・ガスが漏れている付近ではデバイスを使用して報告しないでください。
- ・アクセサリーの電源供給：Limited Power Supply EDAC EA1019AVRS 出力 5Vdc, 3A 及び無線機器指令、EU 2014/53/EU に準拠している製品のみをご使用ください。
- ・物体をデバイスの穴及び換気スロットに押し込まないでください。
- ・デバイスの上または近くに炎が出ているキャンドルなどの物体を置かないでください。
- ・デバイスを故意に叩いたり、重たいまたは鋭い物体をデバイスの上に置かないでください。
- ・デバイスの修理をご自身で行わないでください。常に資格を保有するサービスエージェントをご利用いただき、調整及び修理をしてください。
- ・デバイスをベンゼン、希釈材などの化学薬品に近づけないでください。

通知

商標

このサイトで表示される商標、ロゴ及びサービスマーク、Konftel が提供する説明書、ホステッドサービス及び製品は Konftel のマーク、関連会社、ライセンサー、サプライヤーまたはその他のサードパーティーの登録または未登録商標です。ユーザーはこれらの商標を Konftel や商標を所有しているサードパーティーの事前の承諾書なく使用することは禁止されています。

このサイト、ドキュメンテーション、ホステッドサービス及び製品に含まれるいかなる内容も、Konftel または当該のサードパーティーの書面での明確な許可なく、暗に禁反言、またはその他の方法でマーク内およびマークへのライセンスまたは権利を付与するものと解釈されるべきではありません。

Konftel は Konftel AB の登録商標です。

全ての Konftel 以外の商標は各所有者の資産です。
Linux® は米国及びその他の国の Linus Torvalds の登録商標です。

通知

通知	3	登録されたKonftel CC200連絡先のプレゼンスステータスを確認する.....28
注記	3	Konftel CC200 カレンダーからミーティングに参加する.....29
イントロダクション	8	デフォルトのオーディオボリュームを調節する.....29
目的	8	Wi-Fiディスプレイの共有 (Miracast)30
		Windows 10PCからWi-Fiディスプレイに接続する.....31
Konftel CC200の概要	9	Android携帯電話/端末からWi-Fiディスプレイの使用.....31
カメラとLEDインジケータ	11	Konftel CC200を使用したミーティングでのコンテンツの共有.....32
Konftel CC200リモートコントロール	12	Konftel CC200への全ての着信を拒否する.....32
サポートされたウェブブラウザ	13	信頼できる連絡先からのみ着信を受信する.....33
Microsoft Exchange カレンダーインテグレーション	14	Konftel CC200のアプリケーションを使用する.....33
Konftel CC200 ホームページ	15	Konftel CC200のミーティングをレコーディングする.....33
		ミーティングのレコーディングを視聴する.....34
		ミーティングのレコーディングをUSBデバイスにコピーする.....34
ナビゲーション	15	
Konftel CC200 デスクトップ	17	
ビデオ会議アプリケーション		
オーバーレイモード	18	
分割スクリーン表示	19	ミーティングのモデレーターを務める 35
		ミーティングのレコーディングを有効化する.....35
操作	20	Konftel CC200のミーティングに参加者を招待する.....35
Konftel CC200の接続	20	参加者をミュートにする.....36
Konftel CC200のON/OFFを切り替える	20	特定の参加者をKonftel CC200でミュートにする.....36
タッチスクリーンモニターのKonftel CC200への接続	21	ミーティングの参加者にレクチャーの役割を割り当てる..37
外部キーボードとマウスのKonftel CC200への接続	21	モデレーターに質問を促す.....38
Konftel CC200ミーティングを開始する	22	参加者との接続を切断する.....38
Konftel CC200ミーティングを開始する		
着信履歴の使用	23	カスタマイズ 39
Konftel CC200ミーティングを開始する		ミーティングを終了する.....39
保存した連絡先の使用	23	ミーティングでの映像のレイアウトを変更する.....39
Konftel CC200連絡先内の連絡先を探す	24	カメラの位置を設定する.....39
Konftel CC200のお気に入りリストに新しい連絡先を追加する	25	最小化されたビデオ会議アプリケーションでKonftel CC200の使用を開始する.....40
直近の通話相手をKonftel CC200のお気に入りリストに追加する	25	Konftel CC200のフローティングドックバーを非表示にする.....41
新しいお気に入りフィールドの解説	26	
お気に入りリストの連絡先を修正する	27	トラブルシューティング 42
プレゼンスステータスの構成	27	サービスと保証 43
Konftel CC200連絡先への記入	28	
Konftel CC200の点検		
連絡先記入リクエスト	28	

イントロダクション

目的

こちらの資料は、Konftel CC200 の使用方法について学びたい方向けに作成され、説明が記載されています。

Konftel CC200の概要

Konftel CC200 はオールインワンコラボレーションカメラです。Konftel CC200 は内蔵コーデック、カメラ及びマイクロフォンを備え、小規模な部屋でのビデオ会議に最適です。

Konftel CC200 には下記の機能があります：

- ・ 1080p@30fps の最大解像度の卓越した映像品質
 - ・ 映像と並んで、1080p@15fps の最大解像度でのシームレスなコンテンツシェアリングをサポートするデュアル HD ビデオストリーム
 - ・ DVD 品質オーディオエンコーディング
 - ・ H.263 及び H.264 使用の高品質な映像とオーディオ
- Konftel CC200 は制限されたバンド帯または制限されたネットワーク条件の中でも下記の圧縮方法を使用して会議の状況を維持します。

・ ポイントツーポイントの H.264 SVC はデコーディングが必要です。SVC は高い帯域幅の必要無く、H.264 コーデックを拡張し、エラーからの回復力と映像の品質を飛躍的に高めます。

・ H.264 ハイプロファイルは、より低い通話速度で保持される高精細度ビデオ通話をサポートする H.264 ベースラインプロファイルを超えて、最大 25% まで映像を圧縮するためのスタンダードです。これらの圧縮方法は会議に参加している全てのエンドポイントがプロトコルをサポートしている場合に限り作用します。

・ 局所的に接続された USB デバイス、ネットワークドライブ、またはリモートサーバーにビデオ会議をレコーディングする機能

Konftel CC200の概要

Konftel CC200 は下記のインターフェイスをサポートします：

- ・ 互換性のあるタッチスクリーンモニターまたは Konftel CC200 と接続された外部キーボードとマウス
 - ・ Konftel CC200 リモートコントロール
- 接続されたモニター上でユーザーインターフェイスを閲覧できます。
- ・ Konftel CC200 ウェブインターフェイス

サポートされている機能

機能	リモートコントロール	タッチスクリーンモニター/キーボード及びマウス	ウェブインターフェイス
GUI メニューをナビゲート	●	●	●
パフォームユーザー機能	●	●	●
分割及び開始アプリ	●	●	● マウスのみ
会議参加者とチャット	-	-	●
Konftel CC200 の構成	●	●	●
OS の構成	●	●	● マウスのみ
Konftel CC200 アップグレード	●	●	●
Konftel CC200 マスアップグレード	-	-	-
ログの取得	-	-	●

マウスのみ：これらの機能はアプリまたはウェブインターフェイス内でマウスエミュレーションのみを使用する場合に実行可能です。

Konftel CC200の概要

カメラと LED インジケータ

Konftel CC200 のエンドポイントはカメラと LED インジケータを備えています。カメラはパン、チルトメカニズムを搭載しています。



Konftel CC200 のカメラはカメラレンズ周縁の円形の LED と正面の水平な 2 列の LED を備えています。LED ディスプレイはカメラのステータスに基づいて、異なる色と アニメーションエフェクトで点灯します。CC200 のカメラはウェブインターフェイスまたはリモートコントロールからの映像のズームをサポートします。カメラで被写体を拡大した場合、デジタル処理でパン、チルトにも対応します。

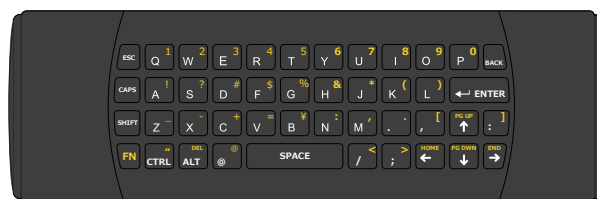
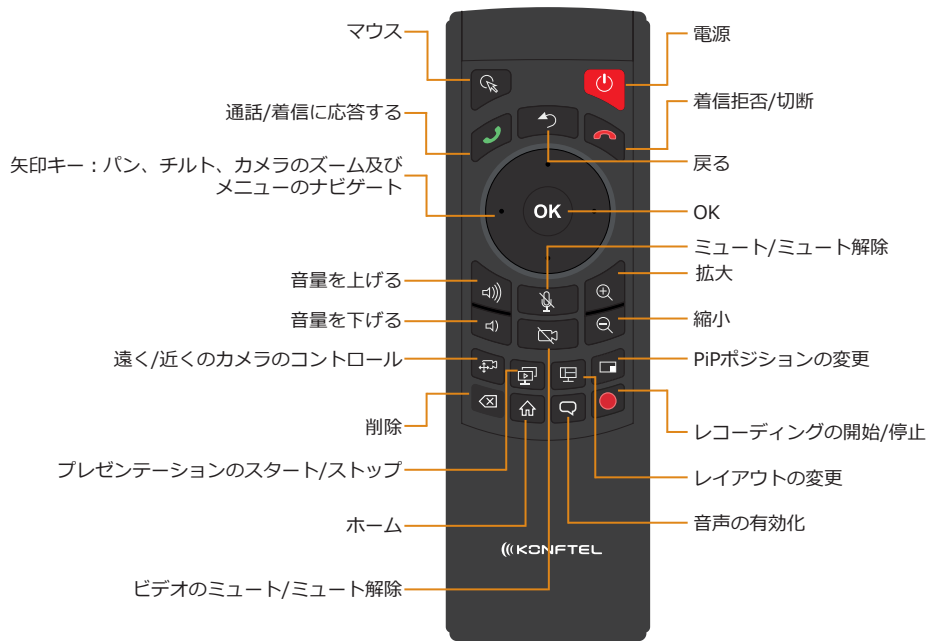
ステータス	円形 LED クラウン	水平 LED ストライプ
アラーム	赤	赤
アイドル	黄	-
アイドル、ミュート/スリープモード	青	青
会議中	緑	緑
オーディオミュート中の会議	緑	赤
ビデオプライバシーモードの会議	赤	緑
通話の確立中	緑、回転	緑
アップグレードの更新中	赤、回転	赤

Konftel CC200の概要

Konftel CC200 リモートコントロール

Konftel CC200 は 2.4GHz オプティカルエアマウス及び Qwerty キーボード機能付きのリモートコントロールをサポートしています。

Konftel CC200 のリモートコントロールを使用して矢印キーでメニューをスクロールし、OK キーを押してオプションを選択します。マウスキーを使用してマウスポインターの表示、非表示も操作できます。

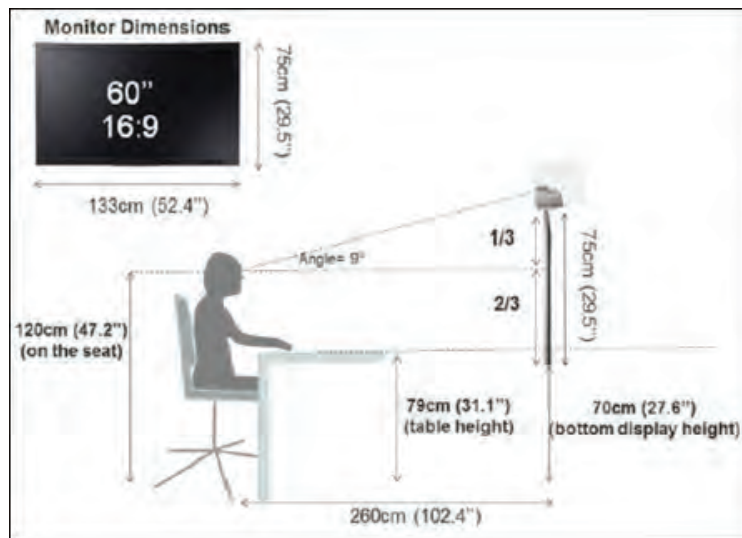


Konftel CC200の概要

サポートされたウェブブラウザ

Konftel CC200 は下記のウェブインターフェイス向けのウェブブラウザをサポートします：

- ・ Microsoft Internet Explorer リリース 8 またはそれ以降
- ・ Google Chrome リリース 11 またはそれ以降
- ・ Mozilla Firefox リリース 3.6 またはそれ以降
- ・ Apple Safari リリース 5 またはそれ以降
- ・ Opera リリース 11 またはそれ以降
- ・ Microsoft Edge リリース 38 またはそれ以降



最適な部屋の設定

Konftel CC200 は下記の方法で最適にご使用いただけます：

- ・ 6人を収容できる規模のハドルルームの使用
- ・ Konftel CC200 を 1080p または 4K 解像度モニターの上に配置

Konftel CC200 の埋め込み型マイクロフォンはモニターがオーディオ出力を実行する一方でハドルルームの音を効果的に捉えます。カメラを手動で調節して個々の参加者にカメラの正面で焦点を合わせることができ、デジタルでカメラのパン、チルトを実行、またはカメラの自動追跡機能を使用できます。

サポートされた Microsoft Exchange カレンダーインテグレーション

Konftel CC200 は Exchange Web Services (EWS) を使用している Microsoft Outlook カレンダーと統合します。

- Konftel CC200 を使用してパーソナルカレンダーを確認します
- Konftel CC200 でミーティングの参加者としてエンドポイントを使用するためにメールアカウントを構成します
- Konftel CC200 と部屋を結び付けてエンドポイントをミーティングの部屋として使用します

Konftel CC200 はインターネットまたはプライベートネットワーク上で再度 EWS URL へのアクセスが必須です。ご使用のエンタープライズネットワークファイヤーウォール及びプロキシ経由での HTTPS 接続を使用した Microsoft Exchange サーバーアドレスへの接続が必須です。

パーソナルアカウントモード

認証情報を使用して Konftel CC200 上のパーソナルカレンダーを確認できます。カレンダーのアイテムをプライベートとして設定した場合、Konftel CC200 はタイトルを Private Meeting に置き換えます。

ビデオエンドポイントアカウントモード

Konftel CC200 用の専用メールアカウントを作成でき参加者としてエンドポイントをミーティングに追加出来ます。

アカウントの認証情報を使用して、エンドポイントが参加者として追加されているミーティングを表示するエンドポイントカレンダーの閲覧も出来ます。

Konftel CC200 用のメールアカウントの作成には Microsoft Exchange Server への管理者レベルのアクセス権が必須です。

ルームリソース及び代表者アカウントモード

リソースとしての部屋を作成でき、代表者アカウントが Konftel CC200 のルームカレンダーを閲覧できるように設定できます。部屋は Konftel CC200 と結びつけなければならず、Konftel CC200 はエンドポイントを部屋としてミーティングに追加出来ます。

ルームリソースアカウントがメールアドレスのみを含むのに対して、Microsoft Outlook アカウント認証情報はメールアドレスとパスワードを含みます。

ルームリソースと参加者アカウントの作成には Microsoft Exchange Server への管理者レベルのアクセス権が必須です。

関連タスク

Konftel CC200 カレンダーからのミーティングの参加方法は 29 ページをご確認ください。

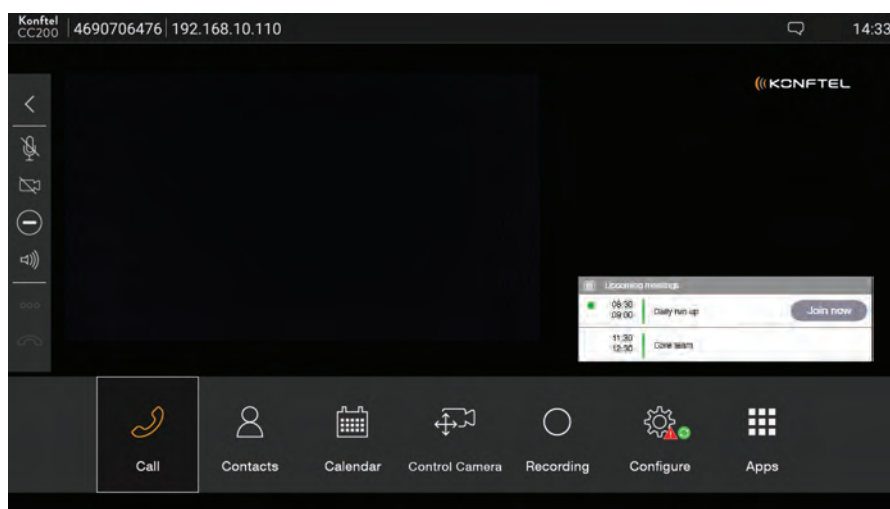
ナビゲーション

Konftel CC200 ホームページ

Konftel CC200 を起動している場合、エンドポイントはホームページを表示します。メインスクリーンのボタンを使用して通話の開始、メニューのナビゲート、及び構成設定が出来ます。初めて Konftel CC200 を起動した際は、エンドポイントはクイック設定ウィザードを表示します。

ホームページヘッダーは下記の情報を表示します：

- ・ 構成されたシステムの名称
- ・ エンドポイント IP アドレス
- ・ SIP または H.323 ナンバー
- ・ 時刻



ナビゲーション

下のペインは下記の機能を表示するメインメニューを表示します：

名称	説明
通話	オーディオとビデオ通話を始める
連絡先	閲覧、編集、及び連絡先への発信
カレンダー	Konftel CC200用にスケジュールされたミーティングの閲覧、参加
コントロールカメラ	カメラをパン、チルト、ズームイン、ズームアウトする
レコーディング	ビデオ会議の録音と再生
構成	Konftel CC200の構成
アプリケーション	インストール済のアプリリストの閲覧 メインスクリーンの分割部分内に表示されるアプリの始動が可能

スクリーンの左側では、下記オプションを表示するフローティングバーを表示します：

アイコン	名称	解説
☰	メニュー	メニューオプションの表示
<	前のページに戻る	前のページ、アプリケーション、または Konftel CC200 のデスクトップに戻る
🔇	音声をミュートする	音声をミュートする
🚫	プライバシー	映像を非表示にする
⊖	割り込み禁止	全ての着信を拒否する
🔊	着信音またはオーディオ出力レベル	着信音またはオーディオボリュームの調整
⦿	ダイヤルパッド	ダイヤルパッドを開く
📞	切断	通話を切断する

関連タスク

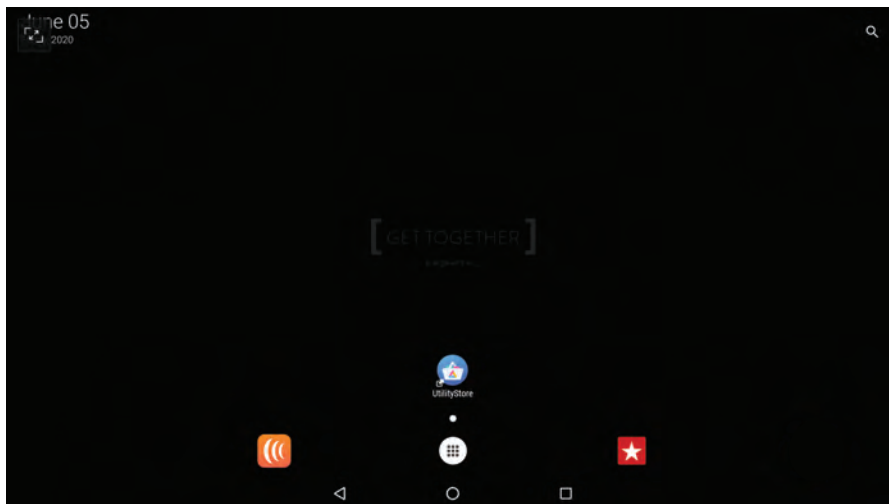
Konftel CC200 のフローティングドックバーを非表示にする場合は、41 ページをご確認ください。

ナビゲーション

Konftel CC200デスクトップ

Konftel CC200のデスクトップは下記アプリケーションを含みます：

- ・サードパーティーAndroidアプリケーション
- ・ビデオ会議アプリケーション
- ・ネイティブOSメニュー
- ・Brave ウェブブラウザ



アイコン	名称	説明
	アプリとツール	サードパーティーAndroidアプリへ誘導する
	Konftel CC200ビデオ会議	ビデオ会議アプリケーションへ誘導する
	ネイティブOSメニュー	ネイティブOSメニュー誘導する
	Brave ウェブブラウザ	Brave ウェブブラウザ誘導する

ナビゲーション

ビデオ会議アプリケーションオーバーレイモード

Konftel CC200 ビデオ会議アプリケーションを最小化して Konftel CC200 のデスクトップを表示出来ます。

Konftel CC200 はフローティングオーバーレイウィンドウとしてビデオ会議アプリを表示します。
このフローティングウィンドウは移動や、縮小させてアイコンのみの表示も出来ます。
Konftel CC200 を構成して最小化されたビデオ会議アプリと共に使用も出来ます。

オーバーレイウィンドウモードでは下記のことできます：

- ・ミュートとオーディオの有効化
- ・コンテンツ共有の開始、停止

関連タスク

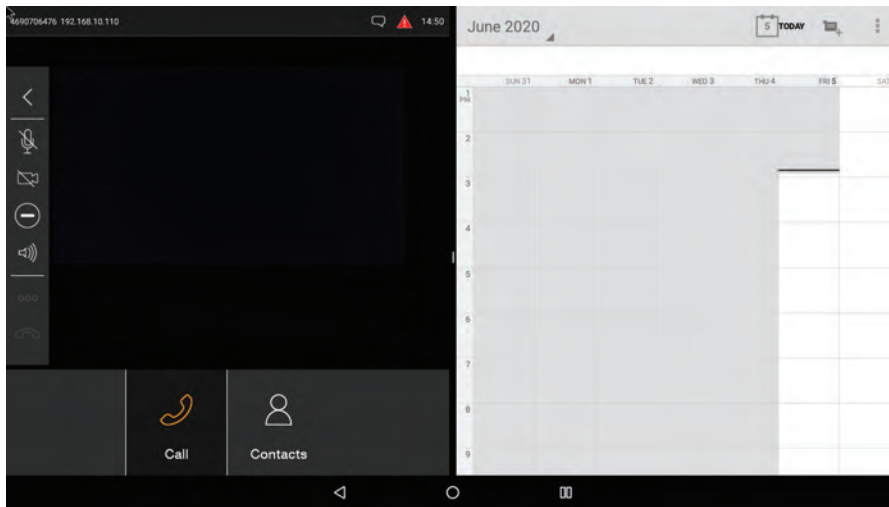
最小化されたビデオ会議アプリで Konftel CC200 の使用を開始する際は 40 ページをご確認ください。

ナビゲーション

分割スクリーン表示

Konftel CC200 はスクリーンの 2 分割をサポートし、ミーティング中のサードパーティーアプリの表示に対応しています。垂直スライダーをドラッグして各半分のスクリーンの割合を変更できます。Konftel CC200 は 1/2、2/3、及び 1/3 の割合の変更をサポートします。

分割スクリーンオプションを使用してアプリケーションを共有コンテンツとして表示出来ます。フローティングオーバーレイウィンドウまで最小化した Konftel CC200 ビデオ会議アプリケーションでアプリを表示する際は、オーバーレイウィンドウを最小化して表示の一部として映像を含まないようにしなければなりません。



関連タスク

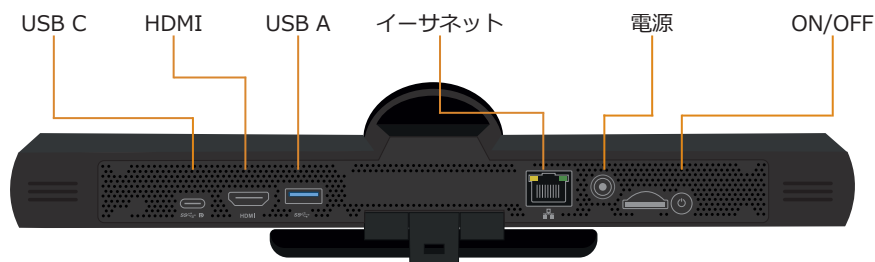
Konftel CC200 アプリの使用に関しては、33 ページをご確認ください。

Konftel CC200 ミーティングでのコンテンツの共有については、32 ページをご確認ください。

Konftel CC200 の接続

Konftel CC200 は、下記の標準装備を含みます：

- ・ Konftel CC200 コラボレーションカメラ
- ・ バッテリー付きリモートコントロール
- ・ HDMI ケーブル
- ・ 90° HDMI アダプター
- ・ 電源アダプター
- ・ カメラ用のレンズキャップ
- ・ ネジ付き壁掛け



1. エンドポイントの蝶番を使用して外部モニター上の Konftel CC200 のエンドポイントを安定させます。
2. Konftel CC200 の HDMI ポート内の HDMI ケーブルと外部モニターを接続します。
3. 電源アダプターを接続します。

Konftel CC200 の ON/OFF を切り替える

Konftel CC200 の電源ボタンはデバイスの背面にあります。このボタンは下記の用途で使用します：

- ・ Konftel CC200 のオンオフの切り替え
- ・ スタンドバイまたはスタンバイモードからのデバイスの起動など Konftel CC200 のモード変更

下記のうちいずれかの操作を行ってください：

- ・ Konftel CC200 のオンオフの切り替えは、電源ボタンを長押し
- ・ スタンドバイまたはスタンバイモードからのデバイスの起動など Konftel CC200 のモード変更時は、電源ボタンを押す

タッチスクリーンモニターの Konftel CC200 への接続

下記の HDMI または USB ケーブルのどちらかを使用してタッチスクリーンモニターを Konftel CC200 に接続します。タッチスクリーンモニターはユーザーインターフェイスの閲覧とバーチャルキーボードを使用した情報入力をよりスムーズにします。


USB ポートを使用したタッチスクリーンモニターの接続の際はモニターが Android Release 7.0 をサポートしていることをお確かめください。

以下のうちいずれかの操作をしてください：

- ・HDMI ケーブルを Konftel CC200 の HDMI ポートとタッチスクリーンモニターに接続します。
- ・USB ケーブルを Konftel CC200 の USB ポートとタッチスクリーンモニターに接続します。

外部キーボードとマウスの Konftel CC200 への接続

USB ケーブルまたは Bluetooth のどちらかを使用して外部キーボードとマウスを Konftel CC200 に接続します。外部キーボードとマウスはユーザーインターフェイスの閲覧と情報入力をスムーズにします。キーボードは統合されたマウスパッドまたは外部のマウスと接続できます。Konftel CC200 ビデオ会議アプリケーションを最小化します。

Konftel CC200 のビデオ会議アプリケーションを最小化します。
⇒Konftel CC200 のデスクトップ上で  をクリックします。

Konftel CC200 が Android 設定を表示します。
⇒Settings>Language&Input(設定 > 言語&入力)をクリックします。

Konftel CC200 が言語と入力のウィンドウを表示します。
⇒Physical Keyboard を選択します。

Konftel CC200 がキーボードのリストを表示します。
⇒ご自身のキーボードを選択します。

Konftel CC200 がキーボードのレイアウトのリストを表示します。
⇒ご自身のキーボードのレイアウトを選択します。

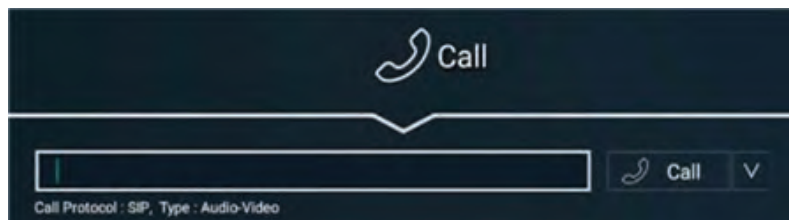
①Konftel リモートコントローラーを選択しないでください。これは Konftel CC200 リモートコントロールの物理的なキーボードです。Konftel リモートコントローラーレイアウトの選択はリモートコントロールユニットの機能不全を引き起こす恐れがあります。

①オプション：Konftel リモートコントローラーを選択し、リモートコントロールユニットに機能不全がある場合、正しいキーボードレイアウトを選択してエラーを解決してください。例：English US (Android)

Konftel CC200 ミーティングを開始する

Konftel CC200 の使用先が特定の通話を決定するためにさまざまな識別ダイヤルを定義するダイヤルプランを実装している可能性があります。例えば 8 をダイヤルして低い帯域幅のビデオ会議を開始する、または 6 をダイヤルしてオーディオのみの通話を開始するなど。ダイヤルプランに関する詳細はシステムの管理者にお尋ねください。

システム管理者がビデオ通話に制限時間を設けた場合、Konftel CC200 は制限時間になると警告を表示します。警告を無視してビデオ会議を 5 分で終わらせるまたは 30 分の延長が出来ます。



Konftel CC200 の検証：

- ・外部エンドポイントへのダイヤルをサポート
- ・通話は暗号化され、Konftel CC200 はスクリーン上に鍵アイコンを表示します。システム管理者に通話の暗号化構成の有無に関してご確認ください。

① 暗号化の使用は、一部の国では暗号化の禁止または使用に際して制限があります。詳細に関しては弊社にご相談ください。

下記のうち、いずれかを行ってください：

- ・ウェブインターフェイス上で、**Make your Call>Basic Options>Direct Call** (通話する > 基本オプション > ダイレクトコール) をクリックします。
- ・エンドポイントメインメニュー上で **Call** (通話) をクリックします。

Konftel CC200 が着信ページを表示します。
⇒ダイヤル文字列を入力します。

ダイヤル文字列は他のエンドポイントの番号にもなります。
john_smith のような H.323 エイリアスまたは john@compmany.com のような URI アドレスなど。
⇒**Call** (通話) をクリックします。

操作

着信履歴を使用して Konftel CC200 ミーティングを開始する

Konftel CC200 の使用先が特定の通話を決定するためにさまざまな識別ダイヤルを定義するダイヤルプランを実装している可能性があります。例えば 8 をダイヤルして低い帯域幅のビデオ会議を開始する、または 6 をダイヤルしてオーディオのみの通話を開始するなど。

ダイヤルプランに関する詳細はシステムの管理者にお尋ねください。

Konftel CC200 の検証：

- ・外部エンドポイントへのダイヤルをサポート
- ・通話は暗号化され、Konftel CC200 はスクリーン上に鍵アイコンを表示します。通話の暗号化設定の有無に関してはシステム管理者にご確認ください。

①暗号化の使用は、ご使用される国、地域の既定によります。国によっては暗号化の禁止または使用に際しての制限があります。詳細に関しては弊社にご相談ください。

下記のうち、いずれかを行ってください：

- ・ウェブインターフェイス上で、**Make your Call>Basic Options>Direct Call** (通話する > 基本オプション > ダイレクトコール) をクリックします。
- ・エンドポイントメインメニュー上で **Call** (通話) をクリックします。

Konftel CC200 が着信ページを表示します。
⇒直近の通話履歴から連絡先に発信を選択します。
⇒**Call** (通話) をクリックします。

保存した連絡先を使用して Konftel CC200 ミーティングを開始する

Konftel CC200 の使用先が様々な識別ダイヤルを定義するダイヤルプランを実装して特定の通話を指定している可能性があります。例えば 8 をダイヤルして低い帯域幅のビデオ会議を開始する、または 6 をダイヤルしてオーディオのみの通話を開始するなど。

ダイヤルプランに関する詳細はシステムの管理者にお尋ねください。

Konftel CC200 の検証：

- ・外部エンドポイントへのダイヤルをサポート
- ・通話は暗号化され、Konftel CC200 はスクリーン上に鍵アイコンを表示します。通話の暗号化構成の有無に関してはシステム管理者にご確認ください。

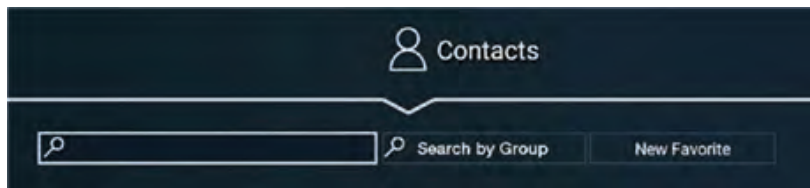
①暗号化の使用は、ご使用の国や地域の規定によります。国によっては暗号化は禁止または使用に際して制限があります。詳細に関しては弊社までご相談ください。

操作

下記のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニュー上で、**Contacts**(連絡先)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Make your Call>Contacts** (電話をかける > 連絡先)をクリックします。Konftel CC200 が連絡先ページを表示します。

- ⇒**Contacts** をクリックします。
- ⇒通話する連絡先を選択します。
- ⇒**Call** をクリックします。



Konftel CC200 の連絡先リスト内の連絡先を探す

下記のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニューで **Contacts** をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Make you Call>Contacts** をクリックします。Konftel CC200 が連絡先ページを表示します。

連絡先を探すには：

- ⇒個人の連絡先、こちらの検索フィールドでは連絡先の苗字または名前をタイプします。
- ⇒グループで検索する場合は、グループ名をタイプします。

Konftel CC200 は検索基準に合う連絡先を表示し、更に下記の内容も表示します：

- ・★お気に入りリスト内の連絡先を表示します。
 - ・@ リモートサーバー内の連絡先を表示します。
- 他の Konftel CC200 のエンドポイントまたはリモートサードパーティー LDAP サーバーなど。

操作

Konftel CC200 のお気に入りリストに新しい連絡先を追加する

下記のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニュー上で **Contacts** をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Make your Call>Contacts** をクリックします。

Konftel CC200 が連絡先ページを表示します。

⇒**New Favorite**(新たなお気に入り)をクリックします。

Konftel CC200 が **New Favorite Window**(新たなお気に入りのウィンドウ)を表示します。

⇒下記のフィールドを構成します：

- ・名前
- ・番号
- ・グループ
- ・タイプ
- ・通話タイプ
- ・レート
- ・信頼性
- ・優先

⇒**Save**(保存)をクリックします。

直近の通話相手を Konftel CC200 のお気に入りリストに追加する

下記のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニュー上で **Call** をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Make your Call>Basic Options>Recent Calls** をクリックします。

⇒直近で通話した連絡先を選択します。

下記のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニュー上で、**Add to favorites**(お気に入りに追加)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Details>Add to favorites**(詳細 > お気に入りに追加)をクリックします。

新しいお気に入りフィールドの解説

名称	解説
名称	連絡先の名前
番号	連絡先のダイヤル文字列 ダイヤル文字列は他のエンドポイントの番号、john_smith のような H.323 エイリアス、または john@company.com のような URI アドレスにもなり得ます。新しい連絡先の入力を保存した後は更に複数の番号を追加出来ます。
グループ	連絡先を特定のグループと結び付けるためのグループ名。新しいグループ名の名前を追加する場合、Konftel CC200 は新しいグループを作成します。このフィールドはオプションです。
タイプ	通話中に使用するプロトコル。オプションは： <ul style="list-style-type: none"> ・ H.323 : H.323 ベースのエンドポイントへの通話用プロトコル ・ SIP : SIP ベースのエンドポイントへの通話用のプロトコル ・ ISDN : ISDN ベースのエンドポイント用のプロトコル ISDN ベースのエンドポイントへの通話には ISDN ゲートウェイが必要です。
通話タイプ	通話のタイプ。オプションは： <ul style="list-style-type: none"> ・ オーディオ - 映像 ・ オーディオのみ
レート	通話に使用する特定の帯域幅。このフィールドはオプションです。 使用に特定の帯域幅を構成しない場合、Konftel CC200 は最大の利用可能な帯域幅を使用します。
信頼性	連絡先の信頼性の有無を提示するオプション。 オプションは： <ul style="list-style-type: none"> ・ Yes ・ No Konftel CC200 を信頼できる連絡先からの着信のみを自動的に受信するように構成できます。
優先	連絡先を高優先度でマークするオプション。Konftel CC200 は優先の連絡先を黄色の星でマークされた連絡先リストの上部に表示します。

お気に入りリストの連絡先を修正する

⇒Konftel CC200 のウェブインターフェイスにログインします。

下記のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニュー上で **Contacts** をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Make your Call>Contacts** をクリックします。

Konftel CC200 が連絡先ページを表示します。

⇒連絡先を選択し、**Edit**(編集)をクリックします。

Konftel CC200 がお気に入りの編集ウィンドウを表示します。

⇒連絡先を修正します。

Insert Number オプションを使用して連絡先に番号を多数追加することもできます。

⇒ウェブインターフェイス上で **Save** をクリックします。

Konftel CC200 のエンドポイントが変更を自動的に保存します。

プレゼンスステータスの構成

下記のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニュー上で **Configure>Presence** をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Presence** をクリックします。

⇒ステータスのドロップダウンリストから、下記のうちいずれかを選択します：

- ・ **Automatic**(自動)
- ・ **Available**(通話可能)
- ・ **Away**(離席中)
- ・ **Busy**(取り込み中)
- ・ **Do not Disturb**(応答不可)
- ・ **Out of Office**(退席中)

操作

Konftel CC200 の連絡先への記入

連絡先を登録して連絡先のプレゼンスステータスを閲覧します。

以下のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニュー上で **Configure>Presence>Subscription** (構成 > プレゼンス > サブスクリプション) をクリックします。
 - ・ウェブインターフェイス上で **Presence>Subscription** をクリックします。
- ⇒ユーザー名内で連絡先の名前を入力します。
⇒**Subscribe**(サブスクライブ) をクリックします。

Konftel CC200 の構成によっては、連絡先のサブスクライブが許可されていない場合があります。サブスクリプションのオプションが表示されない場合は管理者に確認してください。

Konftel CC200 の連絡先サブスクリプションリクエストを確認する

以下のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニューで、**Configure>Presence>Subscriptions>Advanced** (構成 > プレゼンス > サブスクリプション > アドバンスド) をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスから、**Presence>Subscriptions** をクリックします。

Konftel CC200 がサブスクリプションリクエストを表示します。

⇒下記のうちいずれかをクリックします：

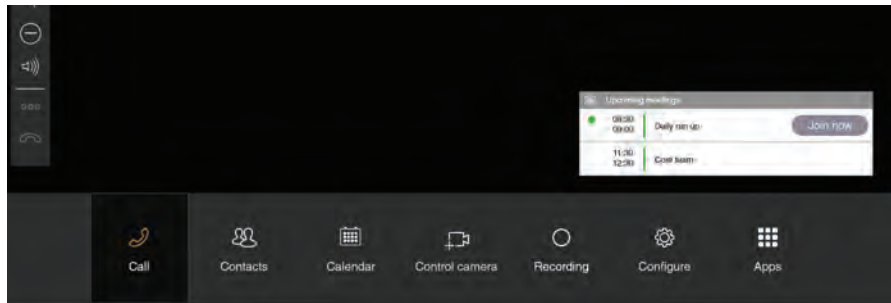
- ・ **Yes** : ユーザーがあなたのプレゼンスステータスを確認することを許可します。
- ・ **No** : ユーザーがあなたのプレゼンスステータスを確認することを回避します。

Konftel CC200 の登録された連絡先のプレゼンスステータスを確認する

以下のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニューで、**Configure>Presence>Subscribed Users** をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスから **Presence>Subscribed Users** をクリックします。

Konftel CC200 がサブスクライブされたユーザーのリストとそのユーザーのプレゼンスステータスを表示します。



Konftel CC200 のカレンダーからミーティングに参加する

Konftel CC200 が以下のオプションを使用して開始されたミーティング用にポップアップウィンドウを表示します。

- ・ミーティングに参加する
- ・ミーティングリマインダーを 1 分間スヌーズする
- ・ミーティングリマインダーを無視する

Konftel CC200 のカレンダーからミーティングに参加する

以下のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントのメインメニューから **Calendar**(カレンダー)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスから、**Make your Call>Calendar**(電話をかける > カレンダー)をクリックします。

⇒ミーティング招待の隣にある **Join Now**(すぐに参加する)をクリックします。
Konftel CC200 がミーティング開始 5 分前に **Join Now** ボタンを表示します。

関連コンセプトページ確認

Microsoft Exchange カレンダーインテグレーションに関しては 14 ページをご確認ください。

デフォルトのオーディオボリュームを調整する

以下のうちいずれかを行ってください：

- ・エンドポイントから **Configure>Calling**(構成 > 通話)をクリックします。
 - ・ウェブインターフェイスから **Basic Settings> Call-Answer mode> General** をクリックします。
- ⇒**Volume** スライダーをドラッグしてオーディオボリュームを調整します。
⇒ウェブインターフェイス上で **Save**(保存)をクリックします。

Wi-Fi ディスプレイの共有(Miracast)

Wi-Fi ディスプレイ、(別称 Miracast)をデバイス画面で共有できる CC200 のアプリ用またはその他のアプリ用のプレゼンテーションソースとして使用できます。

Miracast は 2012 年に Wi-Fi アライアンスにより発表されたデバイス (ノート PC、端末またはスマートフォン)から Wi-Fi ディスプレイ(TV、モニターまたはプロジェクター)へのワイヤレス接続用の規格です。

Miracast は P2P Wi-Fi ダイレクトスタンダードを採用しており、最大 1080p@30HD ビデオ(H.264codec) 及び 5.1 サラウンドサウンド(A AC/AC3, PCM)の送信を許可します。


Konftel CC200 は Wi-Fi ディスプレイとして使用でき、互換性のあるメディアソースを接続します (例えば Miracast もサポートする TV、プロジェクター、及びストリーミングメディアプレーヤーなど)。

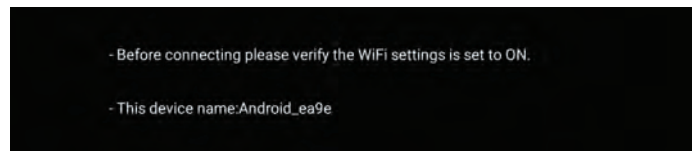
- ・ Windows8.1/10 で作動しているコンピューター(hw でサポートされる場合)
- ・ Windows8.1/10 で作動している携帯電話(hw でサポートされる場合)
- ・ Android 携帯及び端末 Android4.2 またはそれ以上
- ・ Amazon の Fire OS
- ・ Miracast を搭載した最新の TV

Wi-Fi ディスプレイとしての Konftel CC200

Konftel CC200 は、下記の機能と共に Wi-Fi ディスプレイとして使用できます。

- ・ 映像 : H.264 720p30
- ・ オーディオ : AAC 及び PCM

⇒(手動または CC200 のアプリを使用している際はプレゼンテーションボタンから) エンドポイント上でプレインストールされた **Wi-Fi Display App**  を開きます。



Wi-Fi ディスプレイアプリは Wi-Fi 設定がアクティブで、CC200 が Wi-Fi ディスプレイとして他の互換性のあるデバイス (つまり PC 及び Android 携帯 /Miracast をサポートしている端末) に提示する際に使用する名前を表示するか確認するよう指示します。

①デバイスがどの Wi-Fi ネットワークにも接続されていない場合でも、接続 Wi-Fi 設定はアクティブでなければなりません。

①エンドポイントではこの構成を **Configure>Networks>Wi-Fi** (構成 > ネットワーク >Wi-Fi) で確認できます。

操作

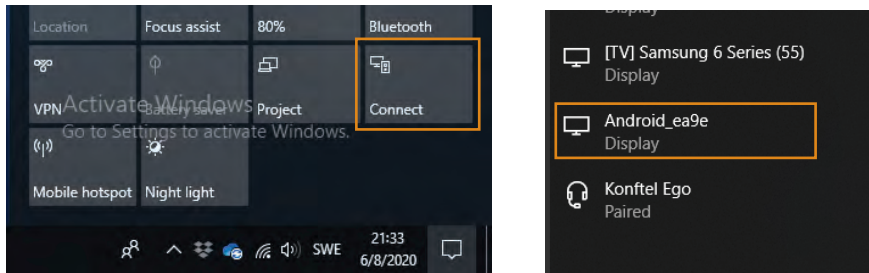
Windows 10PC から Wi-Fi ディ스플레이に接続する

以下のうちいずれかを行ってください：

⇒エンドポイントで、“CC200 as Wi-Fi Display”(Wi-Fi ディ스플레이としての CC200)の章で説明されているように **Wi-Fi Display App** を開きます。

⇒お手持ちの Windows PC で、トレイバー上に表示される Notification Icon (🔔) (通知アイコン) をクリックします。

⇒**Connect** (接続) を選択します。



Miracast がサポートされている場合、Konftel CC200 の名前が(ディスプレイのように)リスト内に表示されます。

⇒CC200 の名前をクリックします。

一度接続されると、Windows PC は CC200 デバイス、PC デスクトップを拡張または複製する 720p@30fps の追加モニターとして認識します。

①PC 上のプロジェクトタブ (Windows+P) を使用して、デスクトップのプロジェクトションモードを変更できます：複製、拡張等

Android 携帯 / 端末から Wi-Fi ディ스플레이の使用

Wi-Fi ディ스플레이をサポートしている Android 携帯 / 端末を CC200 に接続できます。

下記を行ってください：

⇒モバイルデバイス内の Wi-Fi 機能を有効化します。

①機能の名称は多岐に及びます：スマートビュー、スクリーンミラー、キャスト、Miracast

⇒デバイスのリスト内で、CC200 を選択し、ミラースクリーンまたはディスプレイとして接続します。

①接続されると、モバイルデバイスがオーディオと映像を CC200 に送ります。

①送信した内容は Wi-Fi ディ스플레이アプリ内で中心に配置され、ソースデバイスの縦横比を保ちます。

①CC200 画面の分割またはソースの回転(アクティブスクリーン)でコンテンツの配置を再計算します。

Konftel CC200 を使用したミーティングでのコンテンツの共有

Konftel CC200 内のミーティングで下記のソースからコンテンツを共有できます。

- ・ホワイトボード
- ・アプリケーション
- ・USB : Konftel AV Grabber 経由でコンピューターを Konftel CC200 に接続した場合にのみこちらのソースを使えます。

⇒(≡)をクリックします。

Konftel CC200 がミーティング中に利用可能なオプションを表示します。

⇒**Present**(表示)を表示します。

Konftel CC200 がプレゼンテーションウィンドウを表示します。

⇒共有するために下記オプションのうちの1つを選択します。

- ・ホワイトボード
- ・アプリケーション
- ・USB

Konftel CC200 への全ての着信を拒否する

Konftel CC200 を構成して Do Not Disturb(応答不可)機能を有効化し、全ての着信を拒否します。
この機能が有効化されると、Konftel CC200 は：

- ・全ての着信通知を拒否します。
- ・自動的に全ての着信を拒否し、Konftel CC200 が利用不可能なリモートエンドポイントにメッセージを送ります。

下記のうちいずれか1つを実行します：

- ・エンドポイントから **Configure>Calling**(構成 > 通話)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスから **Basic Settings>Call-Answer mode>General**(基本設定 > 通話 - 応答モード > 一般)下記フィールドを構成します：
 - ⇒**Do Not Disturb**(応答不可) : **Yes**(はい)
 - ⇒**DnD Mode**(DnD モード) : **All**(全て)
 - ⇒ウェブインターフェイス上で **Save**(保存)をクリックします。

操作

信頼できる連絡先からのみ着信を受信する

信頼しているお気に入りの連絡先または番号からの着信のみ受信し、自動的にその他の通知を拒否するように Konftel CC200 を構成します。

下記のうちいずれか 1 つを実行します：

- ・エンドポイントから **Configure>Calling** (構成 > 通話) をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスから **Basic Settings>Call-Answer mode>General** (基本設定 > 通話 - 応答モード > 一般) をクリックします。

下記フィールドを構成します：

- ⇒ **Do Not Disturb** (信頼できる連絡先以外からの着信を拒否する)： **Yes** (はい)
- ⇒ **DnD Mode** (DnD モード)： **All Except Trusted** (信頼している連絡先を除く全て)
- ⇒ ウェブインターフェイス上で **Save** (保存) をクリックします。

Konftel CC200 のアプリケーションを使用する

Konftel CC200 にはいくつかの Android ベースのアプリケーションがあります。他にも多くの Android ベースのアプリをインストールできます。(管理者はこのオプションを有効化する必要があります。手順に関しては www.konftel.com/support に進みます。)

Konftel CC200 は画面の分割部分内に選択されたアプリを表示します。画面のスライダーを動かしてアプリケーションが使用しているスペースの調整ができます。
⇒ エンドポイントのメインメニュー上で **Apps** (アプリ) をクリックします。
Konftel CC200 がアプリケーションのリストを表示します。
⇒ アプリをクリックします。
Konftel CC200 がスクリーンを分割してミーティングで画面の半分にアプリを表示します。

Konftel CC200 のミーティングをレコーディングする

ミーティングを USB デバイスでレコーディングする際は、USB デバイスを Konftel CC200 の USB ポートに挿入します。

下記のいずれか 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで(≡)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスで **More Actions>Recording** (今以上のアクション > レコーディング) をクリックします。
- ・エンドポイント上で Konftel CC200 がメニューウィンドウを表示します。

操作

・ウェブインターフェイス上で、Konftel CC200 はレコーディングウィンドウを表示します。
エンドポイントで **Meeting Options**(^{ooo})をクリックします。

Konftel CC200 がミーティングオプションウィンドウを表示します。
⇒エンドポイントで **Recording**(O)をクリックします。
エンドポイントで Konftel CC200 がレコーディングウィンドウを表示します。

⇒**Record** を下記セクションのうちのいずれかでクリックします：

- ・ **USB** : USB デバイス上のレコーディングを保存します。
- ・ **Network** : 企業ネットワーク内のレコーディングを保存します。

Konftel CC200 はミーティングのレコーディングを MP4 フォーマットで保存します。映像ストリームは H.264 フォーマットで録音され、オーディオストリームは AAC-LC フォーマットでレコーディングされます。

ミーティングのレコーディングは USB デバイスまたは企業ネットワーク内で保存できます。
Konftel CC200 は FAT32、EXT2、EXT3 及び EXT4 ファイルシステムフォーマットをサポートします。
USB デバイス上のレコーディングを保存する場合、レコーディングを汎用 FTP サーバーなどの外部サーバーに転送できます。あなたはこのタスクを実行するモデレーターにならなければなりません。

ミーティングのレコーディングを視聴する

Konftel CC200 とスタンダードメディアプレイヤーの USB デバイスに保存されたレコーディングを視聴出来ます。

下記のうちいずれかを実行します：

- ・ エンドポイントのメインメニューで、**Recording** をクリックします。
- ・ ウェブインターフェイスで **More Actions>Recording** をクリックします。

Konftel CC200 がレコーディングページを表示します。

⇒レコーディングを選択し、**Play**(再生)をクリックします。

ミーティングのレコーディングを USB デバイスにコピーする

USB デバイスは FAT32、EXT2、EXT3 または EXT4 ファイルシステムでフォーマットされていなければなりません。

⇒ウェブインターフェイスで **More Actions>Recording** をクリックします。

Konftel CC200 がレコーディングウィンドウを表示します。

⇒**Download Video**(映像をダウンロード)をクリックして、プロンプトに従います。

ミーティングのモデレーターを務める

ミーティングのレコーディングを有効化する

ミーティングのレコーディングにデジタルの署名を追加してレコーディングが改ざんされないことを検証します。

Konftel CC200 は既存のレコーディング署名を使用してミーティングのレコーディングを有効化しました。ミーティングが他の署名を使用してレコーディングされている場合、そのデジタルの署名を取り込まなければなりません。

下記のうちいずれかを実行します：

- ・エンドポイントのメインメニューで **Recording** をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **More Actions>Recording** をクリックします。

Konftel CC200 がレコーディングページを表示します。

⇒ミーティングのレコーディングを選択し、**Verify Signature**(署名を検証する)をクリックします。

ミーティングのレコーディングとその署名が利用可能な場合にのみ Konftel CC200 が Verify Signature を表示します。

Konftel CC200 がミーティングのレコーディングを有効化し、確認メッセージを表示します。

Konftel CC200 のミーティングに参加者を招待する

このタスクを実行するにはあなたがモデレーターでなければなりません。

下記のうちいずれかを実行します：

- ・エンドポイントで(≡)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で、**Participants**(参加者)をクリックします。
- ・エンドポイントで Konftel CC200 がメニューウィンドウを表示します。
- ・ウェブインターフェイス上で Konftel CC200 は **Participants** ウィンドウを表示します。

⇒エンドポイントで **Participants**(☎)をクリックします。

Konftel CC200 が **Participants** ウィンドウを表示します。

下記のうちいずれかを実行します：

- ・エンドポイントで、**Invite a new participant**(+☎)(新しい参加者を招待する)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Invite a new participant** をクリックします。

エンドポイントで Konftel CC200 が **Invite a new participant** ウィンドウを表示します。

ミーティングのモデレーターを務める

下記のうちいずれかを実行します：

エンドポイントで下記のうち 1 つをクリックします：

- ・ **By Address**
- ・ **From Contacts**

ウェブインターフェイス上で下記のうち 1 つをクリックします：

- ・ **Direct Call**
- ・ **Recent Calls**
- ・ **Contacts**
- ・ **Advanced Options>Direct Call**

エンドポイントで Konftel CC200 が **Contacts window** (連絡先ウィンドウ) を表示します。

⇒ **Call** (通話) をクリックします。

参加者をミュートにする

Konftel CC200 はミーティング中の全ての参加者に対してミュートオプションを有効化出来ます。このタスクを実行するにはあなた自身がモデレーターでなければなりません。

下記のうち 1 つを実行します：

- ・ エンドポイントで (≡) をクリックします。
- ・ ウェブインターフェイスで、**Participants** (参加者) をクリックします。
- ・ エンドポイントで Konftel CC200 はメニューウィンドウを表示します。
- ・ ウェブインターフェイスで Konftel CC200 が **Participants Window** (参加者ウィンドウ) を表示します。
- ・ エンドポイントで **Participants** (🗨️) をクリックします。

Konftel CC200 が **Participants Window** を表示します。

下記のうち 1 つを実行します：

- ・ エンドポイントで Mute everyone (🔇) (全員をミュートする) をクリックします。

特定の参加者を Konftel CC200 でミュートにする

このタスクを実行するにはあなた自身がモデレーターでなければなりません。ミーティングで参加者リストから特定の参加者をミュートできます。

ミーティングのモデレーターを務める

下記のうちいずれかを実行します：

エンドポイントで下記のうち 1 つをクリックします：

- ・エンドポイントで(≡)をクリックします。
 - ・ウェブインターフェイスで **Participants**(参加者)をクリックします。
 - ・エンドポイントで Konftel CC200 がメニューウィンドウを表示します。
 - ・ウェブインターフェイスで Konftel CC200 が参加者ウィンドウを表示します。
- ⇒ エンドポイントで **Participants**(☎)をクリックします。
Konftel CC200 が参加者ウィンドウを表示します。
⇒ 参加者リストから個々の名前をクリックします。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントでミュート(🔇)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Participants>Mute** をクリックします。

ミーティングの参加者にレクチャーの役割を割り当てる

Konftel CC200 ではレクチャーモードを有効化し講演者の役割をミーティング中の特定の参加者に割り当てられます。講演者として定義された参加者は全ての参加者を確認できます。その他の参加者は参加者のリスト内で講演者のみ確認できます。講演者を除いて全ての参加者はミュートにされています。仮に参加者が発言の承認をリクエストする場合、講演者は必要に応じてその参加者のミュート解除、ミュートを操作できます。

このタスクを実行するには、あなた自身がモデレーターであることが必須です。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで(≡)をクリックします。
 - ・ウェブインターフェイスで **Participants**(参加者)をクリックします。
 - ・エンドポイントで Konftel CC200 はメニューウィンドウを表示します。
 - ・ウェブインターフェイスで Konftel CC200 は参加者ウィンドウを表示します。
- ⇒ エンドポイントで **Participants**(☎)をクリックします。

Konftel CC200 が参加者ウィンドウを表示します。

⇒ 参加者リストから個々の名前をクリックします。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで **Make Lecture**(🎤)(レクチャーをする)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスで **Participants>Make Lecturer** (参加者> 講演者の指定)をクリックします。

ミーティングのモデレーターを務める

モデレーターに質問を促す

参加者として Konftel CC200 の挙手オプションを使用して質問する、またはミーティング中にモデレーターに注目を集めることができます。

このタスクを実行するにはあなた自身がモデレーターでなければなりません。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで(≡)をクリックします。
 - ・ウェブインターフェイスで **Participants**(参加者)をクリックします。
 - ・エンドポイントで Konftel CC200 がメニューウィンドウを表示します。
 - ・ウェブインターフェイスで Konftel CC200 が参加者ウィンドウを表示します。
- ⇒エンドポイントで参加者(☎)を表示します。

Konftel CC200 が参加者ウィンドウを表示します。

⇒参加者リストからモデレーターの名前を選択します。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで **Raise Hand**(☎)(挙手)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイス上で **Participants>Raise Hand** (参加者 > 挙手)をクリックします。

参加者との接続を切断する

このタスクを実行するにはあなた自身がモデレーターでなければなりません。このタスクは参加者リストから実行できます。

⇒**Disconnect**(切断)をクリックします。

⇒確認メッセージで **Yes** を選択します。

Konftel CC200 が参加者のミーティングを終了し、参加者用のミーティングタブを閉じます。

カスタマイズ

ミーティングを終了する

このタスクを実行するにはあなた自身がモデレーターでなければなりません。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで(≡)をクリックします。
 - ・ウェブインターフェイス上で **Participants**(参加者)をクリックします。
 - ・エンドポイントで Konftel CC200 がメニューウィンドウを表示します。
 - ・ウェブインターフェイス上で Konftel CC200 が参加者ウィンドウを表示します。
- ⇒エンドポイント上で参加者(☎)をクリックします。

Konftel CC200 が参加者ウィンドウを表示します。

⇒エンドポイントで(☎)ミーティングオプションをクリックします。

Konftel CC200 がミーティングオプションウィンドウを表示します。

⇒**End Meeting**(ミーティングを終了)をクリックします。

Konftel CC200 が参加者全員のミーティングを終了し、ミーティングタブを閉じます。

ミーティングでの映像のレイアウトを変更する

レイアウトオプションの利用の可否は、ご自身のミーティング及びストリームによります。ミーティングのストリームには 3 種類あります。ご自身の映像、他の参加者の映像、そして共有コンテンツです。映像のレイアウトはミーティング中にのみ変更可能です。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで(≡)>**Layouts**(レイアウト)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスで、**More Actions**>**Layout**(操作の選択>レイアウト)をクリックします。

Konftel CC200 がレイアウトウィンドウを表示します。

⇒レイアウトオプションを選択します。

カメラの位置を設定する

Konftel CC200 のカメラの位置変更と、後で使用する際のプリセットポジションとしてその位置の保存ができます。Konftel CC200 カメラの位置は最大 10 箇所まで保存できます。

⇒**Control Camera** を選択します。

⇒リモートコントロールユニット上で **OK** をクリックします。

カスタマイズ

Konftel CC200 がカメラの **Camera presets**(カメラプリセット)を表示します。
⇒プリセットカメラポジションを選択します。
⇒リモートコントロールの矢印キーを使用して、カメラを希望の位置に動かします。
⇒リモートコントロール上のズームボタンを使用して、ズームを設定します。
⇒マウス機能を使用して、位置を長押ししてカメラの設定を保存します。

最小化されたビデオ会議アプリケーションで KonftelCC200 の使用を開始する

この設定は管理者がユーザーに向けてアドバンス設定を有効化した場合に限り利用可能です。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントのメインメニューで **Configure**(構成)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスで **Administrator Settings**(管理者設定)をクリックします。

以下のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで **Advance**(アドバンス)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスで、**System>Customization**(システム > カスタマイゼーション)をクリックします。

エンドポイントでのアドバンス設定用のデフォルトの PIN は 1234 です。

管理者がエンドポイント上でアドバンス設定へのアクセスを得るために PIN を構成する場合、Konftel CC200 は PIN の入力を指示します。PIN の入力後は、Konftel CC200 がアドバンスウィンドウを表示します。

⇒**Start Mode** に **Iconized**(アイコン化)を選択します。

Konftel CC200 が自動的にビデオ会議アプリを最小化し、起動時にデスクトップを表示します。

Konftel CC200 のフローティングドックバーを非表示にする

Konftel CC200 のフローティングドックバーを非表示にする場合、リモートコントロールを使用してドックバーのオプションを使用できます。Konftel CC200 がトップバーのオプションを表示します。この構成は管理者がユーザー向けにアドバンス設定を有効化した場合にのみ利用可能です。

下記のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントのメインメニューで、**Configure**(構成)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスで **Administrator Settings**(管理者設定)をクリックします。

下記のうち 1 つを実行します：

- ・エンドポイントで **Advance**(アドバンス)をクリックします。
- ・ウェブインターフェイスで **System>Customization** (システム > カスタマイゼーション) をクリックします。

エンドポイントのアドバンス設定用のデフォルト PIN は 1234 です。

管理者がエンドポイント上でアドバンス設定へのアクセスを得るために PIN を構成する場合、Konftel CC200 は PIN の入力を指示します。PIN の入力後は、Konftel CC200 がアドバンスウィンドウを表示します。

⇒**System>Customization** をクリックします。

⇒**Hide Floating Bar**(フローティングバーを非表示にする)に **Yes**(はい)を選択します。

トラブルシューティング

Konftel CC200 モニターディスプレイの点滅ライト

症状 / 状態

モニターディスプレイがちらつく。

原因

Konftel CC200 の映像解像度が誤った構成になっている場合があります。

解決策

システム管理者が Konftel CC200 を正しい映像解像度で構成したことを確認します。
Konftel CC200 は 720p、1080p、及びウルトラ HD モニターのみをサポートします。

Konftel CC200 モニターディスプレイが映らない場合

解決策

⇒モニターの CEC 機能を無効化します。

⇒以下を確認します：

- ・ Konftel CC200 の電源ケーブルが適切に接続されている
- ・ モニターの電源ケーブルが適切に接続されている
- ・ Konftel CC200 とモニター間の HDMI ケーブルが適切に接続されており、モニターの電源が入っている
- ・ Konftel CC200 カメラ周りの LED が光っている

Konftel CC200 のリモートコントロールユニットが作動しない場合

解決策

リモートコントロールユニットを Konftel CC200 に再度ペアリングします。

サービスと保証

ご使用の Konftel ユニットに不具合がある場合は、購入先にお問合せください。

保証

Konftel 製品の保証期間は 2 年間です。

サービス

サービスは保証期間終了後にご提供致します。購入先に費用の見積をお問合せください。

Konftel サポート

保証とサービスに関するご質問は弊社にお問合せ下さい。

Konftel は音声会議分野におけるリーディングカンパニーであり、世界でもっとも成長を続けているブランドです。1988 年の創立以来、Konftel のミッションは世界中の人々の距離を超えた会議を支え続けることです。私たちの躍進により、音声会議が時間と資金を節減する最適な手段であると同時により良い環境に貢献する最適な手段であることを私たちは知りました。

明瞭なオーディオと鮮明な映像が効果的なミーティングには不可欠であり、私たちがコラボレーションソリューションにおいて最先端のテクノロジーのみに着目している理由です。私たちのオーディオテクノロジーである Omnisound® は全ての Konftel の会議電話とデバイスに内蔵されています。製品は Konftel ブランドの元に世界中に販売され、本社をスウェーデンに置いています。会社と製品に関する詳細は www.konftel.com でご確認ください。



エッジテックジャパン株式会社
<https://edgetechjapan.com>

〒107-0062 東京都港区南青山3-3-16 Tel:03-5413-4669

info@edgetechjapan.com

- 仕様および外観等は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- カタログと実際の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
- 記載の商品・ブランド名・ロゴは各社の登録商標です。
- カタログ記載内容2021年4月現在

Ver.1.0